

SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS



しらたか 広報

9.12
SEP 2006
NO.952

9月は下水道普及促進月間です②
白鷹町文化交流センター設計業務④
平成18年度事業所・企業統計調査④
地区対抗駅伝競走大会⑤
第30回白鷹鮎まつり⑥
東北学生駅伝対校選手権大会⑩



蚕桑地区レクリエーション大会 — 地元チームのために汗を流し、バナナをほお張り、みんなの笑顔を勝ち取りました。
秋晴れとなった9月3日、蚕桑・鮎貝・荒砥地区で、レクリエーション大会が行われました。保育園児からおじいちゃんおばあちゃんまで、地域ごとのチームに分かれて体を動かしました。「食いだおれリレー」では、男女がペアになってカップラーメンやバナナなどを口に押し込む姿に、会場からは終始笑い声が上がっていました。収穫の秋、地域の絆も収穫できました。

白鷹町の平成17年度末の各下水道関連加入者は、公共下水道7,081人、農業集落排水1,298人、合併浄化槽1,767人で、合計10,146人の排水が処理されています。これは町民16,731人の60.6%で、いまだ39.4%の汚水が処理されずに流されています。

清らかな水環境づくりと清潔で快適な生活をおくるために、1日も早く下水道に加入くださるようお願いします。

公共下水道・農業集落排水の普及及び加入状況 (平成17年度末)

1. 普及率

- ①公共下水道 54.7% (処理区域内人口9,150人/行政人口16,731人)
- ②農業集落排水 8.2% (処理区域内人口1,374人/行政人口16,731人)

2. 地区毎加入状況

①公共下水道

地区名	処理区域内戸数	加入戸数	未加入戸数	加入率
蚕桑地区	245	163	82	66.5%
鮎貝地区	726	553	173	76.2%
荒砥地区	1,056	909	147	86.1%
十王地区	330	275	55	83.3%
鷹山地区	43	35	8	81.4%
東根地区	324	156	168	48.1%
合計	2,724	2,091	633	76.8%

②農業集落排水

地区名	処理区域内戸数	加入戸数	未加入戸数	加入率
西高玉地区	133	110	23	82.7%
浅立地区	207	207	0	100.0%
合計	340	317	23	93.2%



下水道マスコット・キャラクター
スイスイ

融資あっ旋及び利子補給制度をご利用ください

- ①水洗トイレ等の改造（新築は除く）に要する資金の融資をあっ旋します。
 - 限度額：120万円
 - 償還期限：60カ月以内（元金均等償還）
- ②供用開始から3年以内の融資については、町がその利子の9割を補給します。
3年を超えた工事については、融資あっ旋のみとなります。
(浄化槽については設置時の改造資金)

白鷹町の下水道整備について

町では、公共用水域の水質保全を図り、合わせて生活環境の向上を図るため、平成20年を目標とした下水道整備計画に基づき、4つの事業で全町下水道化を目指しています。

4つの事業とは

- ①公共下水道事業（市街部とその周辺に隣接する区域）
- ②農業集落排水事業（浅立地区・西高玉地区）
- ③浄化槽設置整備事業（公共下水道・農業集落排水事業以外の区域で個人設置・個人管理）
- ④個別排水処理施設整備事業
（上水道水源の水質を守るため、地区を限定し、浄化槽を町が設置・管理する事業）
 - 黒鴨・深山地区の一部 平成16年度で完了
 - 高岡地区の一部 平成17年度から19年度までの3カ年事業

下水道事業受益者負担金の猶予取り消しについて（下水道整備区域内）

下水道受益者負担金の徴収猶予を受けている土地で、その猶予の理由が消滅したときは、届出をお願いします。

＊「受益土地が農地その他これに準ずる土地」で負担金の徴収猶予を受けている土地が、

- ①台帳地目が宅地に変更なった場合
- ②現況が農地でなくなった場合は、

受益者負担金の徴収猶予を取り消し、1㎡当り320円の受益者負担金を納めていただきます。

下水道の点検・清掃商法にご注意ください！

- ◆数年前から、町の委託を装って、家庭の汚水マスや下水管の清掃の契約を結ぼうとする業者が一般の家庭を訪問するケースが相次いでいます。町では、こうした点検・清掃を業者に依頼していません。
 - ◆もし、排水設備の具合が悪い場合や、極端な汚れを発見したり悪臭などが発生した場合は、町の指定する下水道工事指定店にご相談ください。
 - ◆もし、契約をした場合でも、契約から8日以内であれば、「クーリング・オフ制度」により無条件で解約できます。方法は、町民税務課くらし・環境推進係（☎85-6131）にご相談ください。
- ＊すでに作業に着手した場合、「クーリング・オフ制度」は適用となりませんのでご注意ください。

。。。下水道を大切に。。。

台所では…

野菜くずやご飯の残り、天ぷら油やサラダ油などの食用油などを流さないようにしましょう。



水洗トイレでは…

トイレットペーパー以外の紙や異物を流さないようにしましょう。



マンホールには…

土砂や廃油、木片などをすてないでください。マンホールはむやみに開けてはいけません。



「よごすまい 鮎のふるさと 水洗化」

下水道・農業集落排水・浄化槽に関するお問い合わせ
建設水道課下水道係（☎85-6138）

設計者が特定されました

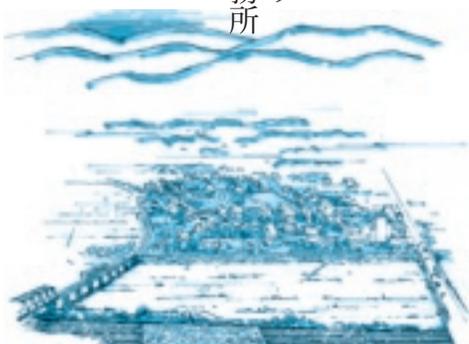
8月22日、白鷹町文化交流センター設計業務公募プロポーザル公開ヒアリング及び公募プロポーザル審査委員会2次審査会が開催され、設計者が特定されました。

公開ヒアリングでは、提案があった5者から基本計画の施設機能の基本方針である「文化・交流・人づくり」についてそれぞれに設計者の創造力・技術力・経験などが盛り込まれた発想豊かな提案がありました。その後審査会が開催され、各審査委員が審査した提案者5者に対して評価点を5段階で設定し、評価点の集計を行いました。

その結果、株式会社本間利雄設計事務所が最も適した設計者として特定されました。町は、株式会社本間利雄設計事務所と随意契約を締結し、来年2月末を期限として設計を進めていきます。

◇提案をいただいた5者（五十音順）

- ・株式会社久慈設計
- ・株式会社地域空間研究所
- ・株式会社羽田設計事務所
- ・株式会社フォレストシップ
- ・株式会社本間利雄設計事務所



これからのまちづくりを考える基礎になります。

平成18年度事業所・企業統計調査

10月1日を期日として、全国一斉に「事業所・企業統計調査」を実施します。白鷹町内すべての事業所が対象となります。

この調査は、全国すべての事業所を対象とした、国の最も基本的な統計調査の一つで、事業所や企業の産業、従業者規模などの構造を明らかにすることを目的としています。

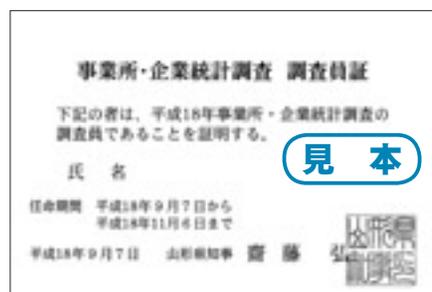
調査員が調査票を持って皆さまの事業所をお訪ねし、調査票の説明とともに調査票への記入をお願いします。どうぞ協力ください。



9月下旬から調査員がお伺いします。調査員は下記の「調査員証」を必ず携行しています。

基準日は平成18年10月1日(日)

- 総務省統計局
- 白鷹町総務課情報企画係 (☎85-6121)



白鷹町誕生52周年記念 地区対抗駅伝競走大会

毎年盛大に開催している標記大会を、白鷹町誕生52周年を記念して開催します。選手へのご声援よろしくお祈いします。

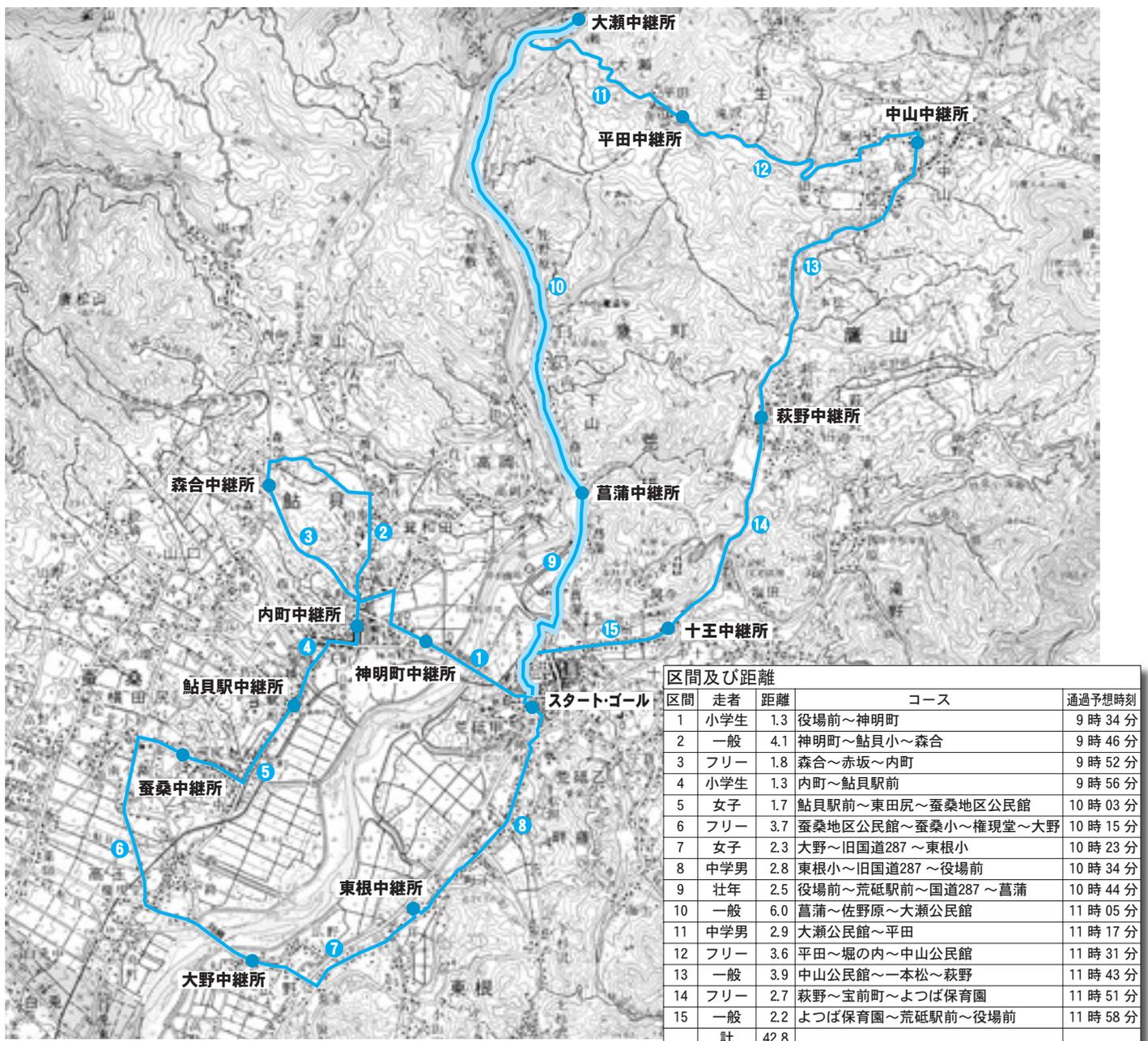
毎年荒砥～大瀬中継所（図中 **■** 部）にて交通渋滞が発生しています。一般車輛、付近住民の皆さんへの迷惑となります。大会期間中はチーム関係車輛、応援車輛の通行を厳しく規制します。交通渋滞の緩和にご協力ください。

10月8日(日) 雨天決行

開会式 午前8時30分、スタート 午前9時30分、閉会式 午後1時頃

* 大会開催中の交通安全にご協力をお願いします。

■ 問い合わせ 教育委員会生涯学習・スポーツ推進係(☎85-6147)



てまり ライブ

あやか (vo.cello) とさらら (vo.pf) ピアノとチェロの女性2人のポップスユニット。2人とも山形出身、歌手デビューを目指し「とつとつ」を結成。現在、ポップスにジャズやクラシックの要素を取り入れた演奏で、ライブハウス、ジャズクラブなどで精力的に活動中。さわやかなサウンドと二人の明るいキャラクターで支持され、この秋CDデビューに向けてレコーディング中。



9/23(祝)
24(日)

蛭KIRA ライブ

9/22(金)

山形、仙台、関東を中心に活動中。26年間のサラリーマン生活をエネルギーに換えて「自分探しの旅」でデビュー。第一弾として「珠海の春」を2004年にリリースした。オリジナル曲に加え、皆さんの良く知っている曲などレパートリーも豊富。優しい歌声と楽しいトークで和やかにしてくれます。



同時開催

9/23(祝) 24(日)

伝統工芸の村まつり

食欲の秋、伝統文化の秋、
伝統工芸の村まつりの秋!

【会場】深山地区・伝統工芸の村

●深山和紙漉き体験

【参加費500円／送料別】

伝統の和紙漉きに挑戦しませんか。深山産の楮を使った美濃判の本格的な和紙漉き体験と色紙の絵つけ体験の2つがあります。



●紅花染め体験

【参加費1,000円】

白鷹は栽培面積が県内随一の「紅花」の町。紅花から作った紅餅を使った本格的な紅花染めはいかがですか。あなたの模様ハンカチを染め上げてみてください。

●米粒工芸実演

小さな米粒の中に絵を描いたり、字を書いたりできるんですね。息を止めて集中して…、あなたもご覧ください。

●川魚つかみ取り

【両日11:30～参加費300円】

場所／のどか村 親水広場

ニジマス・ヤマメのつかみ取り。参加者はもちろん1匹以上捕まえます。捕まえた魚はその場で焼いて食べられます。

●似顔絵・似顔絵焼き

【似顔絵一枚500円】

【似顔絵焼き 一個1,500円／送料別】

似顔絵焼きは、土粘土で似顔絵を作り、焼き上げてお送りします。記念に作ってみませんか?

●深山産のぶどうプレゼント

伝統工芸の村まつり会場内でお買い上げ1,000円ごとに、旬の味覚・深山産のぶどうが当たる抽選会に参加できます。

●野山のトレッキング

【両日11:00まで受付 11:30出発／参加費1,500円】

野山に詳しい地元ガイドと一緒に自然の中をトレッキングしてみませんか。ぶどうのもぎ取り体験、おにぎり・飲み物付で約2時間のコースです。(天候により変更になる場合があります) ※お問い合わせ のどか村 TEL.0238-85-0380

●陶芸教室 深山工房【つち団子】

【参加費1,000円／送料別】

「つち団子」の店内は、ユニークな作品が目白押し。陶芸教室も開催しています。ご家族でぜひご覧ください。

同時開催

9/22(金) 23(土) 24(日)

白鷹町 食の文化街道

うんまえもの茶屋

【会場】ふるさと森林公園内・パレス松風

平成16年度
食アミティイ
コンテスト
優秀賞受賞

グリーンツーリズムの農家レストランや農産物の直売所を運営している農家のグループが、パレス松風前に一同に会します。手打ちそば、(夜中の)かいもち、漬物など安全、安心、美味しいをぜひ味わいに来てください。

そばの里づくり振興会／まあ・どんな会／
ぬくもりの館姫城／十二の桜会／
十王百笑会／笠松ロマン館

食の文化街道スタンプラリー

うんまえもの茶屋(パレス松風)、伝統工芸の村まつり(深山地区)、どりいむ農園直売所(348号沿)、エコープ愛菜館(荒砥)のうち、3カ所の会場を回ってスタンプを集めてください。パレス松風会場では先着200名に賞品を、他の3会場では40名様にパレス松風の入浴券を差し上げます。

しらたかの秋の味覚 あゆ御膳

2,000円(税込)

9月・10月限定販売

期間 9月1日から
10月31日まで!

白鷹の秋の味覚をまるごと詰めた名物「あゆ御膳」。今秋の特選素材はなんとホップの芽。白鷹町はホップの生産県内一。ビール苦みを作るホップの天ぷらやおひたしはここでしか食べられません。その他にも鮎塩焼き・鮎の揚げ物・鮎めし・あけびの味噌揚げなど地元旬の食材を贅沢に使用。



鮎まつり特別企画(あゆ御膳限定販売)
「あゆ御膳」を、22日・23日・24日の鮎まつり会場にて予約なしでお買い求めいただけます!!
数に限りがございますのでお早めどうぞ!

【予約・お問い合わせ】

二日前までに白鷹町内の下記取扱店までご予約ください。白鷹町内は配達いたします。

あゆ茶屋 ☎ 0238(85) 5577
志ん月 ☎ 0238(85) 2101
パレス松風 ☎ 0238(85) 1001
ひさご ☎ 0238(85) 0235

白鷹町の詳細情報はホームページでどうぞ!
<http://www1.shirataka.or.jp/kanko/>

お問い合わせ

山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲833
白鷹町観光協会 / TEL.0238-86-0088 FAX.0238-86-0087
白鷹町産業振興課 / TEL.0238-85-6128
URL <http://www1.shirataka.or.jp/kanko/>



第30回

白鷹鮎まつり

食欲の秋、最上川の秋、白鷹鮎まつりの秋!

会場が混雑しますので、フラワー長井線のご利用、又はお車の乗り合わせにご協力をお願いいたします。
※荒砥駅から会場まで送迎あり。
※タクシーはお一人様300円にて送迎いたします。

国道287号最上川沿い白鷹の観光ヤナ場は“落ち鮎シーズン到来”！
一雨ごとに鮎がヤナに掛かり、時には数百匹が一度に掛かることも！
白波をたて簾に鮎が掛かる躍動感。ヤナ場で鮎を手づかみ出来る感動。
どうやら今年も豊漁が見込めそうですよ。

9/22^金 23^祝 24^日

【会場】最上川河畔・ヤナ公園一帯

よさこいソーラン踊り 櫻鷹會

近年全国的に有名になり、踊り手が増えてきているソーラン踊り。「白鷹櫻鷹會」は子どもから大人まで男女55名の会員で、各地のよさこい祭り等のイベントで踊りを披露しています。「よさこいソーラン」、「よっちゃれ」、「乱舞」等々、軽快な鳴子のリズムに合わせた華麗な舞をご堪能ください。



チビッコさかなのつかみどり

ずぶぬれになりながら必死で魚を追いかけるチビッコたちの姿。今年も元気一杯チャレンジ！
※小学生以下に限ります。
※魚の入れ物と着替えをご用意ください。



ヘリコプター遊覧飛行

ヘリコプターで最上川沿い～白鷹町を空中遊覧しませんか。
■予約/不要 現地で随時受付します
■遊覧時間/約3分
■料金/大人 4,000円 小人 3,500円
■お問い合わせ/アカギヘリコプター
TEL.03-3521-4111



フットパスガイドツアー

白鷹町の最上川に川岸を歩くための小道「フットパス」が完成。約4キロのコースにはつぶて石、黒滝開削跡、黒滝神社、ヤナ場跡、舟番所跡など最上川舟運の歴史が数多く刻まれています。川沿いを歩いて散策してみませんか。
しらかが旅先案内人がご案内するガイドツアーです。
■開催日/23日、24日 (11:00、13:00出発)
■予約/不要 (鮎まつり会場集合)



巣箱・チリトリづくり体験

商工会建工部会の大工さんを先生に迎え巣箱やチリトリを作ります。あなたもチャレンジしませんか。
【開催日】23日、24日
※材料費は実費となります。

大黒舞 [あびす会]

畔藤田植え踊り

古く南陽市小滝地区より伝えられたという伝統の田植え踊り。中央に太鼓持ち、後列には女形をした男達が並ぶ。百年以上も前に作られたという長半纏にねじり鉢巻といういでたちで華麗な舞を披露する。

9/22^金

11:00～11:15	鮎まつりセレモニー
11:30～12:00	大黒舞/あびす会
12:30～13:00	壺KIRA ライブ
13:30～14:00	ジャンケン大会 (自由参加)
14:30～15:00	壺KIRA ライブ

9/23^祝

11:00～11:30	畔藤田植え踊り
12:00～12:30	てまり ライブ
12:30～13:00	ジャンケン大会 (自由参加)
13:00～13:30	畔藤田植え踊り
14:00～14:30	てまり ライブ
15:00～15:30	チビッコさかなのつかみどり (小学生以下・自由参加)

9/24^日

11:00～11:30	よさこいソーラン踊り/櫻鷹會
12:00～12:30	てまり ライブ
12:30～13:00	ジャンケン大会 (自由参加)
13:00～13:30	よさこいソーラン踊り/櫻鷹會
14:00～14:30	てまり ライブ
15:00～15:30	チビッコさかなのつかみどり (小学生以下・自由参加)

※催し物は変更になる場合があります。



司会◎井上尚子

山形シティエフエムのパーソナリティ。
長井市在住。アジア国際音楽祭司会、しらかが音楽映画塾司会など。

映画の夏、白鷹の夏、手づくりの夏 しらたかの音楽映画塾2006



8月5日、6日、パワーセンターを主会場に、しらたかの音楽映画塾が行われました。今年も音楽や映画関係者を迎え、涙あふれる映画や笑顔いっぱいの自転車乗り、肩を寄せ合ってのみそづくりなど、白鷹を舞台に繰り広げられました。終盤には、アジア国際音楽祭以来初という、小室等さんと近藤房之助さんのセッションが行われ、訪れた人びとを喜ばせました。スタッフの皆さんのがんばりが光ったイベントでした。

先人たちの祈りに思いをはせ 白鷹学講座「民族信仰 草木塔への願い」



8月26日、蚕桑・鮎貝地区において、草木塔・路傍の石仏・石塔めぐりが行われました。全国的に珍しい置賜地区特有の文化である草木塔など、町内に点在する石塔・石仏を巡るもので、白鷹学初の野外講座です。講師の江口儀雄さんから説明を受け、参加者は、地域の人びとが力を合わせて生きていた証ともなる石塔などについて学びました。身近な地域の史実を再発見した講座、今後は川東地区でも開催する予定です。

これからの永久平和を誓います 白鷹町平和祈念事業



8月15日、役場前で、白鷹町平和祈念事業が行われました。これは、終戦60年が経過し、未来の平和を願い誓いを新たにしていこうと、昨年より実施しているものです。今年成人式を迎えた小川勇喜さん（東根）と児玉真美さん（蚕桑）が平和都市宣言を読み上げ、また献花と折り鶴の献呈を行いました。安全で平和な社会の中でこそ、普通の暮らしが実現できるということを確認しました。

青い光は住みよい町のために 防犯パトロール車が町内を巡回します



8月、町に防犯パトロール車が導入されました。これは、山形県防犯協会連合会より譲渡いただいたもので、防犯のためのパトロールなど、安全安心の町を目指して活用されます。屋根に付いた青い回転灯が目印です。町民の皆さんの防犯パトロール車ですので、見かけたときは気軽に手を振ってパトロールを応援してください。犯罪をなくし、そして遭わないように一人ひとりが注意し、住みよい地域にしましょう。

あつがふんじむらあち

長井白鷹建設組合が ボランティア活動

8月25日、長井白鷹建設組合の皆さんが町内小学校と長井市の施設で、ボランティア活動を行いました。

同組合では、組合員の技術を生かし、地域貢献を目的に毎年公共施設などで補修作業を行っていきます。

今回は約35人が参加し、町内では鮎貝・荒砥・東根小学校で作業を行いました。東根小学校では5人の組合員が、チャボ小屋屏の製作や配膳室柵のステンレス板の固定、体育館の格子窓の鉄枠固定などを実施。一人ひとりのまさに職人技できれいに手早く、子どもたちの安全のために危険箇所を修繕しました。



青木邦明さんの作品が首相官邸の陳列作品に決定

8月下旬より、青木邦明さん（蚕桑出身）の作品が内閣総理大臣官邸に陳列されています。

これは、内閣総理大臣官邸に日展作家の絵画、彫刻、工芸美術、絵画などの作品が装飾用として陳列されるもので、官邸事務所と文化庁が2年前から実施。官邸内のホール、総理大臣執務室、応接室、官房長官執務室、閣議室などに陳列され、一年間、国の役職のかたがたの目に触れることとなります。

このたび、日展からの推薦により、青木さんの作品が陳列されることに決定しました。青木さんは、蚕桑出身の現代工芸作家で、滝野交流館において創作活動を行われています。また、一昨年より「白鷹町ふるさと交流大使」として、町の情報発信やまちづくりへの助言などにご協力いただいています。

今回陳列される作品は、2005年第37回日展出品作品「微空音」（下記写真）です。

あひだつらひつらひま

花菱縫製(株)白鷹工場より車いすを寄贈いただきました

8月29日、花菱縫製(株)白鷹工場（工場長 堀内祐一さん）より、中央公民館へ車いす1台をいただきました。

これは、白鷹町のために使っていたきたいと、同工場から町へ寄贈いただいたものです。

中央公民館を訪れるお年寄りや足の不自由なため活用にさせていただきます。



大人としての新しい旅立ち 白鷹町成人式で誓うつ

8月15日、パワーセンターで白鷹町成人式が行われ、24人の若者が新成人となりました。

新成人を代表して小川勇喜さん（東根）が「成人したことを自覚し、生命の重さを尊び、人類及び郷土の発展のため全力を尽くし、永遠の平和と繁栄を強く希求します。」と誓いのことを述べました。



また、新成人を代表して横澤祐太さん（蚕桑）に町から記念品が贈られました。

その後の成人祭では、中学時代の恩師をお招きし、久しぶりに先生と生徒に戻り再会を喜び合いました。実行委員会では、先生がたに花束を贈り、さらに成人式の記念アルバムもお贈りする予定です。

今回の成人式は、新成人の実行委員30人の皆さんによって2カ月ほど前から準備され、当日も裏方の運営に回ってがんばっている姿が見られました。参加した皆さんも一体となり盛りあげた成人式は、また新たな思い出として心に刻まれ、力となることでしょう。

日本赤十字社よりAEDを寄贈いただきました

日本赤十字社山形県支部より、AED（自動体外式除細動器）1台を寄贈いただきました。

AEDは、心停止した心臓に除細動（電気ショック）を与え心臓の拍動を正常に戻す救命器具です。救急現場に居合わせた一般のかたでもAEDを使った心肺蘇生法を行うことが認められています。

寄贈いただいたAEDは現在、中央公民館事務室に設置しています。

いつでも無事故を願いたいものですが、近年増加する突然死に対処できるよう、日本赤十字社などでAEDの講習を受け、突然死を防ぎましょう。



第9回山形県ジュニア駅伝競走大会・第31回蔵王坊平クロスカントリー大会結果
蔵王坊平高原に爽やかな風を...

駅伝男子チーム 高野 光選手(鮎貝小6年)区間賞獲得!

去る8月6日、上市市蔵王坊平クロスカントリーコースにおいて、第9回山形県ジュニア駅伝競走大会・第31回蔵王坊平クロスカントリー大会が開催され、選手22名とスタッフ、保護者で臨んだ本大会、白鷹町チームは今夏最高の好天のもと、25回以上に及ぶ練習の成果を十二分に発揮し、男子チーム総合14位、女子チーム総合第13位の好成績を収めました。



一方、クロスカントリー大会に出場した選手も、全員がそれぞれ練習の成果を十分に

発揮してくれました。

大会当日の厳しい気象状況にあつて、白鷹町チームの全員が最後まで走りきったことは、部活動、学校行事などと練習会参加を両立し、2カ月間しっかりと研鑽を積んだ結果であると考えます。

ご父兄の皆さんも選手と一体感を持ち、大会当日参加できなったものの、最後まで練習会に参加し続けた選手の分まで精一杯がんばる姿に大きな感動を覚えていたようでした。

選手の皆さんは今大会まで続けてきた努力が、今後きつと実を結ぶときがあることを信じ、白鷹町チームの選手同士お互いに交流を深めることができたことを財産として、今後さらに高い目標に向かって進まれることを期待します。関係者の皆さま、ご支援くださった皆さま、誠にありがとうございました。



山形県ジュニア駅伝競走大会

蔵王坊平クロスカントリー大会

●男子 第14位(46分54秒)

- 1区 紺野 凌(東中2年)
- 2区 押切 啓介(荒砥小6年)

☆区間第4位

- 3区 鈴木 拓(西中2年)
- 4区 高野 光(鮎貝小6年)
- 5区 紺野 圭汰(東中1年)

●小学生男子2000円

- (完走153人)
- 片山 鷹士(蚕桑小5年)
- 遠藤 史也(蚕桑小6年)
- 白田 光(鮎貝小5年)

●女子 第13位(53分51秒)

- 1区 高橋あかね(東中1年)

☆区間第5位

- 2区 佐藤 優香(東根小6年)
- 3区 山口 綾菜(西中2年)
- 4区 丸川あすみ(蚕桑小5年)
- 5区 関 愛衣(西中2年)

●小学生女子2000円

- (完走157人)
- 相馬 祥子(鮎貝小6年)
- 菅 紗也佳(蚕桑小6年)

●中学生男子3000円

- (完走179人)
- 佐竹 貴宏(東中2年)
- 樋口 峻(西中2年)

第21回町民ソフトボール大会結果

8月28日～31日
白鷹町ソフトボール場

【一般男子】

- 第1位 桜館エリース(鮎貝)
- 第2位 町下(東根)
- 第3位 ミラクル(蚕桑)

【一般女子】

- 第1位 東根トシちゃんズ
- 第2位 荒砥
- 第3位 鮎貝レディース

【壮年】

- 第1位 鮎貝A
- 第2位 西中ソフト保護者会
- 第3位 町下(東根)



第14回東北学生駅伝 対校選手権大会

9/23 (土:秋分の日)



- スタート 女子午前8時、男子午前8時10分
- 会場 白鷹町スポーツ公園及び周辺駅伝コース
- 競技方法

男子：駅伝方式(※)8区間 71^{キロ}

(1区8.5^{キロ}、2区7^{キロ}、3区8.5^{キロ}、4区7^{キロ}、5区12^{キロ}、6区7^{キロ}、7区7^{キロ}、8区14^{キロ})

女子：5^{キロ}タイムレースによる集計方式(5^{キロ}コースを1周)

※本大会は、白鷹町スポーツ公園をスタート・中継所・ゴールとし、周辺の駅伝コース(6^{キロ}・7^{キロ}・8.5^{キロ})で周回駅伝方式で実施します。周回駅伝方式とは、中継所を1カ所に固定して、区間エントリー選手が指定されたコースを周回し、次の選手にタスキを引き継ぐ駅伝方式です。

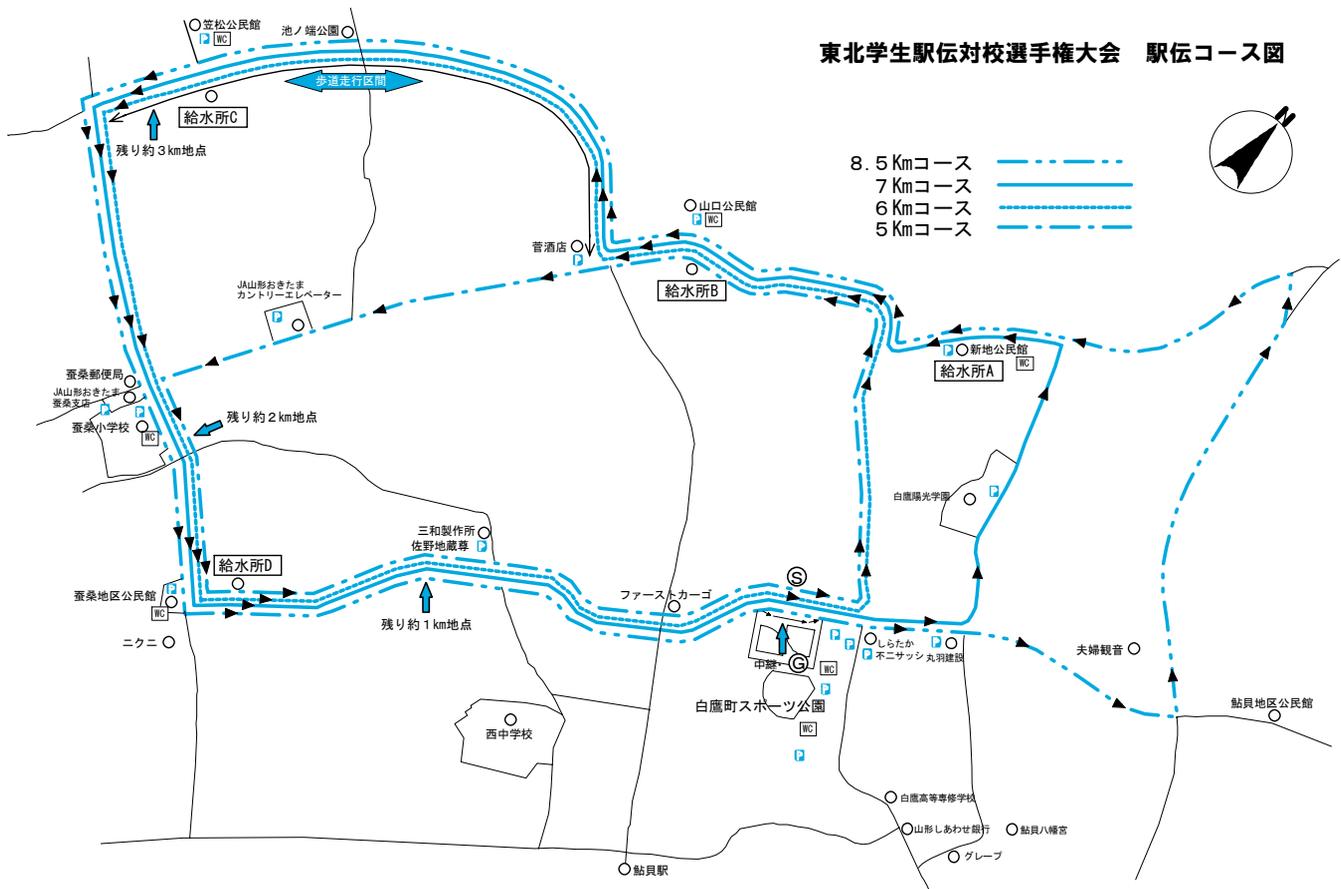
長距離選手の育成と白鷹町の活性化を図り、白鷹町を全国にアピールするために、「東北学生駅伝対校選手権大会」を開催します。本大会は、11月に行われる秩父宮賜杯第38回全日本大学駅伝対校選手権大会、第24回全日本大学女子駅伝対校選手権大会の東北代表選考会を兼ねる重要な大会です。

地域の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

地域の皆さんへのお願い

- ・駅伝コースは下図のとおりです。主な交差点などに白線表示、看板設置します。
- ・駐車場、トイレ、水などはスポーツ公園内の施設を利用しますが、状況により地域の皆さんにご協力をお願いしなければならないこともあります。協力依頼があった場合には、ご支援とご協力をお願いします。
- ・駅伝コースで、特に選手が右折する交差点や見通しの悪い所では、お互いに十分気をつけて通行しましょう。

■問い合わせ 教育委員会生涯学習・スポーツ推進係 (☎85-6147)





荒砥高校開放講座

県立荒砥高校は、昭和23年開校以来、多くの卒業生を輩出し、地域の発展に大きく貢献してきました。

このたび、より地域に根ざした学校を目指し、開放講座を開催します。

これは、荒砥高校を支援している「荒砥高校を考える会」（今間邦雄会長）の呼びかけに応え、早速全教員からアイディアを募り企画されたもので、今年度から2年間で全教科全教員による開放講座を行うものです。

初年度の今年度は、理科、体育、英語、情報・数学科、家庭科それぞれの先生が講師を務め、小学生親子を対象とした菌の研究や、夫婦で体験す

荒砥高校開放講座予定表

No.	コース	日時	対象	詳細のお知らせ	どんなことをするの
①	小学生のための理科実験室「菌は友だち」☆2回シリーズ	10/6(金) 10/13(金)	小学生 親子	学校を通じ案内	身の回りにある菌を採集して観察しよう！酵母菌や赤カビ、青カビなどたくさんあります。中には役に立つ菌もあるんだよ。
②	夫婦でスポーツ「毎日の生活に運動を取り入れよう」☆2回シリーズ	11/10(金) 11/16(木)	40～60代夫婦	10月号	正しいウォーキング・ストレッチや軽スポーツを体験！健康体力づくりに役立ちます。ぜひ夫婦でご参加ください。
③	パソコン教室「年賀状をつくらう」☆2回シリーズ	11/24(金) 12/1(金)	初心者	10月号	今年の年賀状はパソコンに挑戦！初心者のかたおいでください。
④	タガログ語を話してみよう	12/8(金)	小学生以上	11月号	荒砥高校のALT（英語指導助手）のルビー先生（フィリピン出身）の母国語を学ぼう
⑤	料理教室「手軽にフレンチ」	12/15(金) 午後6時30分開会	一般	11月号	いつもの食卓に本格フレンチをどうぞ！
⑥	出前講座クロスカントリースキー技術講習☆2回シリーズ☆会場は白鷹スキー場	平成19年1月中旬 2月中旬	小学生以上	学校を通じ案内	町民スキー大会にはベストタイムをだそう！実際にクロスカントリーコースを利用しシミュレーション。

*⑤⑥以外はすべて午後7時開会、午後9時終了予定。

*⑥以外はすべて荒砥高校を会場。

*受講料は無料ですが、③・⑤は実習材料費がかかります。

■お問い合わせは教育委員会生涯学習・スポーツ推進係まで

(☎ 85 - 6147)

●白鷹学講座「パート3」しらたか寄席 ▼9月18日(月・祝) 午後2時～ パワーセンター
前売券好評発売中！ ■問い合わせ 教育委員会 生涯学習・スポーツ推進係 (☎ 85-6147)

荒砥高校校長・遠藤啓司先生
からひと言

る軽スポーツ、本格フランス料理やパソコン講座、なかなか学ぶ機会のないタガログ語やクロスカントリースキー講座など、多彩なメニューで6講座、計10回シリーズで開催します。

「地域の皆さまに感謝を込めて、荒砥高校、全校舎・施設を開放し、教員全員がともに学び合い、稲荷台にさわやかで明るい交流の風が吹きますことを期待し、楽しみにしています。皆さまどうぞ多数おいでください。」

文化庁指定 平成18年度

子どもの映画鑑賞普及事業

白鷹学講座パート4

映画「ALWAYS 三日月の夕日」上映会

～携帯もパソコンもテレビもなかったのに、どうしてあんなに楽しかったのだろう～

舞台は昭和33年の東京。家族や友人、恋人という周りの人たちの深いつながりが人

情味たつぷりに、まっすぐに描かれ、「縁もゆかり」もない他人同士が心を通じ合わせていく様子に、自然に心があたたくくなる映画です。2006年日本アカデミー賞「最優秀作品賞」の受賞作品です。

◆いつ 10月14日(土)

①小中学生と家族対象(午後の部) 午後2時～4時13分
②一般対象(夜の部) 午後6時30分～8時43分

◆会場 パワーセンター白鷹

◆入場料 入場は無料ですが、入場整理券が必要です。

◆入場整理券取り扱い

①午後の部 教育委員会

②夜の部 (9月15日(金)から配布) 教育委員会、中央公民館、各地区公民館、パワーセンター白鷹

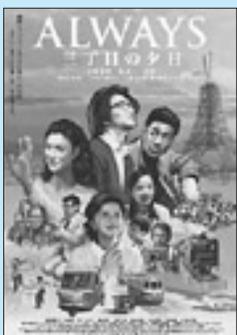
◆定員 各216人

◆主催 白鷹学講座企画委員会・白鷹町教育委員会

■問い合わせ 教育委員会

生涯学習・スポーツ推進係

(☎ 85-6147)



みんなで元気に暮らしたい…

子どもの健康づくり

いっぱい遊んで元気に育つ

いっぱい遊んで元気に育つには、安心して外でのびのびと遊ぶことが大切です。それはたとえば、地域の中でのびのびと外遊びをしている暮らしです。

今月の？数字

95.1%

100%

○95.1% = H15年に行った元気ニコニコしらたか21のアンケートで、「友達と外で元気良く遊ぶ」と答えた子どもの割合です。

○100% = H22年には、すべての子どもたちがたかさんの友だちと元気に外で遊んでいる姿が見られるよう、みんなで力を合わせていきたいものです。健康で安全な白鷹町をつくりましょう！

ワーすごーい！



▲チョウセンアカシジミ観察会



外遊び

遊びは子どもにとって大切な薬です！

子どもの遊びは、子どもに楽しさを与えるだけでなく、運動能力を高め知覚やことばの獲得にも大いに役立ちます。子どもの健康な暮らしのためには欠かせません。このような、子どもにとって大変重要な遊びがかなり変化しています。最近ではテレビゲームなどの普及や少子化で一人遊びや屋内遊びが増えています。昔は集団遊びが主で、遊び場は学校のグラウンドや神社、田んぼや山などで、外遊びがほとんどでした。外遊びで体力が付き、集団で遊ぶことで社会性が向上します。自然に恵まれた白鷹町では、いっぱい外遊びをさせたいものです。

子どもの外遊びについて、地域での取り組みを紹介します。

蚕桑地区公民館では、「わんぱくウォッチング」活動の一環として、チョウセンアカシジミの観察会を開催しました。子どもたちは自然にふれあい、チョウを見つけ歓声を上げました。他の地区公民館も子どもが外で元気に活動できる事業を展開しています。

子どもたちが安心して外遊びができるように、交通安全はじめ、地域の防犯活動も推進しましょう！

元気ニコニコ
しらたか21

白鷹町健康増進計画

ニコニコ掲示板

<60代を元気に過ごすための健康教室>が始まりました。7月26日、荒砥地区公民館でメンタルヘルス講師・我妻淳一さんの記念講演「ピンコロ人生泣き笑い〜笑いは心のビタミン剤」が行われました。12月まで月1回程度開催します。元気になる教室です。ぜひご参加ください。

来月は<高齢者編>

「楽しみや生きがいのある暮らし」をテーマに情報発信します。お楽しみに。

わが子を守る命のベルト

もしも、事故が起きてしまったときにチャイルドシート・ジュニアシートを着用していなかったら…

非着用では致死率がおよそ6倍！

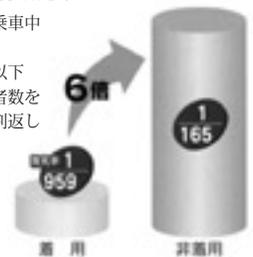
☆チャイルドシートを着用していない子どもは、着用している子どもに比べ、致死率がおよそ6倍になっています。

■幼児のチャイルドシート着用有無別致死率

※四輪自動車乗車中に限る

※幼児：6歳以下

※致死率：死者数を死傷者数で割返したものの



6歳以上との理由で、大人用のシートベルトをしている子どもさんを見かけます。しかし、大人と6歳児では体の大きさが全然違います。正しい位置にシートベルトが着用されず、大変危険な状態です。肩抜き着用やベルトで側首部を圧迫して着用していた場合に、内臓破裂などにより命を落とした例もあります。年齢ではなく、個人に合った正しいシートベルトの着用を心がけましょう。

“元気ニコニコしらたか21”を町民と行政が協働で推進しています！（元気ニコニコ推進会議）



介護ワンポイントアドバイス
地域包括支援センター TEL86-0112

物忘れ「ごはんはまだですか」

●ポイント 話題を変え、「忘れること」を利用する

つい今しがた食べたばかりなのに、食事をしたこと自体を忘れてしまい催促するといふのは、よくある症状です。「さつき食べたでしょう」と言っても「わたしは食べていません」と反感を持たれてしまいます。または「自分たちだけ食べてわたしには食べさせてくれない」という被害妄想的な感情を抱きかねません。

*具体策1 / 「もつすくで食べるから待っていて」などと言いつて、待っているうちに忘れてもらおうの「一つの方法です」

*具体策2 / なんとなく口寂しいとか、自分の好きなものを食べさせてもらえない不満からこう言っているかもしれ

ないので、本人の好きな果物やお菓子などを用意しておき「もつすくごはんだから、それまでこれでがまんして」と機嫌を良くするやり方もあります。

妄想「財布を盗まれた」

●ポイント 同じ感情を共有して、味方になる

大切なものをなくさないようにどこかにしまい、そのまま忘れてしまうことがあります。いざ使おうと思ったらそれがなくて、「誰かがとったに違いない」と疑うのです。この場合は「わたしではないよ」と言っても「自分がとった」と言う泥棒はいない」となります。

*具体策1 / 「それは困ったね、一緒に探そう」と一緒に探しましょう。

*具体策2 / 見つかったときも、家族が見つけると「やっぱりあなたが盗んでいた」と言われてしまうので、見つけたとしても「このあたりを探してみましようか」と導びき、自分で見つけてもらって「あった、良かった」と、喜びを分かち合いましょう。

パソコン講習会（9月）

期日	時間	コース	内容	受講料
9月 25日（月） 26日（火） 27日（水）	午後1時30分 ～3時30分 （合計6時間）	パソコン入門 文字入力コース	パソコン初心者向けのコースです。パソコンを始めるなら、まずは文字入力ができることが必要です。そこで今回は集中的に6時間文字入力をやってみましょう。	3,000円

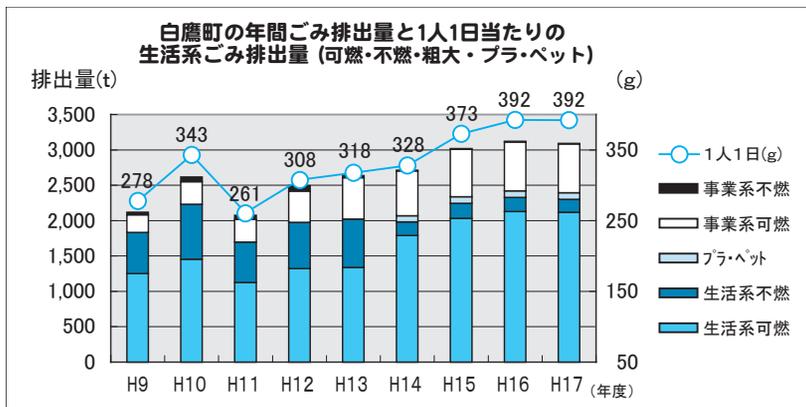
- ◆会場 白鷹町総合情報センター（パワーセンター隣接）
- ◆受講料 3,000円 ◆テキスト代 1,050円
- ◆申込・問い合わせ 白鷹町総合情報センター（☎86-0151）
- ◆お願い 受講途中に、退席されても受講料とテキスト代は返金できませんのでご了承ください。
- *毎月第4土曜日は、情報センターの無料開放日！ 午後1時～4時までどなたでもご利用いただけます。

環境コーナー

前年対比、「横ばい」に

～町民一人当たりのごみの排出量～

平成17年度に白鷹町内で排出されたごみの量がまとまりました。町内全体の家庭から排出されたごみの量は、人口の減少もあり昨年より若干減少し、2396ト（可燃・不燃・粗大・プラ・ペット）という数値でしたが、一人1日当たりの排出量で比較してみると、昨年度と同量の392gとという結果でした。平成11年度以来、増え続けていたごみの量が横ばいとなり、ごみ減量に向けての第一歩がようやく踏み出した気がします。



■問い合わせ 町民税務課
くらし・環境推進係（☎8516131）

☆敬老の日のごみ収集
9月18日（月・敬老の日）
は、ごみカレンダーどおりの収集を行います。

INFORMATION

情報

あらかると

役場は ☎85-2111



元気ニコニコウォーキング

- ▼いつ 10月15日(日) 午前8時30分集合
- ▼集合場所 健康福祉センター前
- ▼コース 健康福祉センター(バス)〜南陽市放牧場〜白鷹山雨量リーダー〜白鷹スキー場(バス)〜健康福祉センター
- ▼内容 南陽市放牧場から紅

葉の白鷹山をゆっくり白鷹スキー場まで歩き、到着後、まあ・どんな会の芋煮を味わいます。

▼参加費用 2000円(芋煮会費、交通費代)

*申し込みは、元気ニコニコ推進会議事務局まで。

■問い合わせ 元気ニコニコ推進会議事務局(健康福祉課健康推進係 ☎86-0210)

最上川フットパス町民ウォーキング大会&いも煮会

▼いつ 10月1日(日) 午前9時(集合)〜午後2時

▼集合場所 荒砥駅

▼コース 荒砥駅〜黒滝神社〜つぶて石〜ヤナ場展望台〜あゆ茶屋(昼食)いも煮会

▼対象 往復約8⁺2時間程度の散策ができるかた

▼申込方法 電話か直接、産業振興課へ申し込んでください。

▼締め切り 9月29日(金)

▼主催 白鷹町・最上川フットパス利用推進協議会

*会費等、詳細は広報9月22日号でお知らせします。

■申込・問い合わせ 産業振興課観光交流係(☎85-16136)

白鷹町公立保育園運動会へのご案内

白鷹町の公立保育園では、次のとおり運動会を行います。来年度、3歳児・4歳児に入园予定のお子さんはぜひご参加ください。

▼いつ 9月16日(土) 午前9時30分〜10時

▼どこで(カッコ内は雨天時) こぐわ保育園庭(蚕桑小学校体育館)

○あゆかい保育園庭(鮎貝小学校体育館)

○よつば保育園庭(山峽体育館)

○ひがしね保育園庭(東根小学校体育館)

▼対象児 来年度、3歳児・4歳児に入园予定のお子さん ※その他競技の内容は各園で異なりますが、簡単にできるものです。

■問い合わせ

○こぐわ(☎85-5409)

○あゆかい(☎85-2369)

○よつば(☎85-0084)

○ひがしね(☎85-5218)

あらと保育園運動会への参加のご案内

来年入园予定の皆さん、楽しい運動会で元気よく走って

みませんか。参加をお待ちしています。

▼いつ 9月16日(土) 午前9時20分

▼どこで あらと保育園庭(雨天荒小体育館)

*入場門付近に集合ください。

▼対象児 来年度あらと保育園3・4歳児に入园予定のお子さん

▼種目「こっちにおいて未就園児!」(おうちのかたと一緒に走ります)

*見学はどなたでも自由ですので、ぜひお越しください。

■問い合わせ あらと保育園(☎85-3160)

愛犬しつけ教室

▼いつ 10月7日(土)

午前9時30分〜正午

▼どこで 南陽市民体育館北側駐車場

▼内容 実技講習「愛犬のしつけ方」、獣医師による「犬の健康相談」

▼参加要件

①年齢 生後4カ月齢以上の犬

*日本犬は1歳まで、その他の犬3歳まで。

②ワクチン接種狂犬病及び混合ワクチンを過去1カ年以

内に接種していること。

③登録がされている犬であること。

④人やほかの動物に対して、かみ癖がないこと。

▼参加頭数 約50頭

▼参加費 1500円/頭

▼締め切り 9月29日(金)

*50頭になり次第締め切り

■申込・問い合わせ 置賜保健所生活衛生課乳肉衛生管理担当(☎0238-2213750)

おきたまの秋まつり

置賜地方や近隣のうまいものが勢ぞろいします。おきたまの秋を満喫できる年一度の大収穫祭です。

▼いつ 9月23日(土)〜24日(日) 午前10時〜午後5時

▼どこで 伝国の杜(米沢市)

▼内容

◎豪華ブランド牛串食べ比べ

◎メン・メン・メン対決3本勝負

◎吹奏楽コンサート

◎お隣県からの美味しいものコーナー

◎手づくり体験コーナー

◎地酒・ワインコーナー

◎グリーンツーリズムコーナー

◎温泉活用・健康体験コーナーなど

■問い合わせ 米沢観光物産協会(☎0238-2116226)

第7回地域生活支援セミナー in おきたま

▼いつ 10月15日(日)午前9時30分～午後3時30分(受付午前9時)

▼どこで タスパークホテル(長井市)

▼費用 参加費1000円(資料代含む)、昼食代1000円(希望者)

▼内容 フリーアナウンサー

の前川孝子さんの体験談による講演や障害者雇用につながる研修風景の紹介、パネルディスカッション等。

■問い合わせ サポートセンターおきたま(☎88-5357)

平成18年度置賜地域男女共同参画講座 in よねざわ

男女がともに支え合う21世紀の豊かな社会を創造するため、男女共同参画社会づくりの重要性について学びます。

▼いつ 10月7日(土)

午後1時～3時30分

▼どこで 米沢市置賜総合文化センター

熊に注意!

最近、白鷹町では、熊がたびたび目撃され、農作物や果樹などが荒らされるなど、熊による被害も相次いでいます。

今年町内では多くの熊の目撃情報があり、実際6頭が捕獲されました(9月5日現在)。

熊は、一般的に人間に対し警戒心が強い動物といわれ、めったに里に下りてくることはありませんでした。しかし最近では、山形県内の里でもたびたび熊が目撃されるようになってきています。

山沿いの畑や山林に入るときは、十分に気を付けましょう。

■問い合わせ

産業振興課 みどりの郷推進係(☎85-6125)



▼内容 ①アトラクション

・山上学話会「山上一刀流剣舞」

・ソウルシエイカーズ「ゴスペルミニコンサート」

②講演会

演題「自分を生きる・ドラマの世界にみる女性たちに」

講師 小林由紀子さん(リスプラン社長、ドラマプロデューサー)

③男女共同参画の活動啓蒙パネルの展示

▼対象 一般住民300人

▼入場料 無料

*ただし、入場整理券が必要です。米沢市置賜総合文化センター、米沢市役所1階総合案内、3階まちづくり推進課で配布しています。

*臨時託児所を設置します(事前申込制)。

■問い合わせ 米沢市まちづくり推進課(☎0238-2215111)

赤十字救急法AED講習会

心停止を起こした急病人に対する救急手当として有効なAED(自動体外式除細動機)をより多くのかたがたに理解いただき、その具体的な使用

法を習得していただく講習会です。

▼いつ 9月15日(金)午後1時30分～4時30分

▼どこで 長井市生涯学習プラザ

▼内容 学科、実技、評価(合格者には「AED講習受講証」を交付)

▼受講料 1000円(テキスト代、教材代、消耗品代、保険料込)

*当日集金します。

▼対象者 満15歳以上(定員30人になり次第締め切り)

▼持ち物 筆記用具、トレーニングウェア等

*詳しくはお問い合わせください。

■申込・問い合わせ 日本赤十字社山形県支部(☎023-641-1353)

第3回郷土の自然に学ぶ『置賜盆地の活断層』

▼いつ 10月7日(土)午前9時～午後4時

▼集合場所 飯豊少年自然の家

▼内容 活断層にスポットを当て、実地検分(活断層の測量体験など)を通してその特徴と防災方法などを学びます。

▼講師 八木浩司さん(山形

大学地域教育文化学部教授)

▼コース 自然の家↓白鷹町↓長井市縄文村↓長井市平野(測量体験)↓自然の家(昼食)↓米沢市館山↓南陽市赤湯↓自然の家

▼対象 一般成人20人

▼参加費 700円(昼食費・保険料等)

▼持ち物 飲料水、筆記用具、雨具等

▼申込方法 電話で受け付けます(定員を超えた場合は抽選)

▼締め切り 9月20日(水)

■申込・問い合わせ 山形県青年の家研修課(☎023-654-4545)

希望が丘文化祭

▼いつ 10月1日(日)午前10時～午後3時

▼どこで コロニー希望が丘体育館(川西町)

▼内容 表彰式、作品展示、授産製品販売、乗馬コーナー、歌謡ショーなど

▼参加者 利用者、保護者、地域住民、職員ほか

■問い合わせ 希望が丘文化祭事務局(☎0238-46-3102)

●裁判所見学会

▼いつ 10月5日(木)

午後1時30分～午後4時

▼定員 30人(先着順)

▼どこで 山形地方・家庭裁判所米沢支部

▼内容 刑事裁判傍聴、裁判手続説明、

裁判員制度説明、庁舎内見学会など

▼申込・問い合わせ 山形地方裁判所米沢支部庶務課(☎0238-22-2165)



町営住宅（柏原住宅7号棟）入居者募集

- ▼所在地 白鷹町大字箕和田1261-43
- ▼募集戸数 一般用1戸（木造平屋・一戸建）
- ▼間取り 3DK（8+8+6畳十台所十浴室）
- ▼家賃 月額1万9600円（4万3200円）
- *所得額等により家賃が異なります。
- ▼敷金 家賃の3カ月分
- ▼応募期間 9月12日（火）～22日（金）
- ▼入居可能日 10月中旬
- ▼入居資格 住宅困窮者で、入居する世帯の収入が公営住宅法の基準以下で、同居する親族がいるかた
- ※お問い合わせや来庁される場合は、源泉徴収票などの所得がわかるものをご準備ください。
- 問い合わせ 建設水道課管理係（☎85-6140）

おきたまおいしい米づくりコンクール

▼参加区分

- 「平坦 はえぬきの部」
- 「平坦 一般の部」
- 「中山間・山間の部」

*「平坦部」は標高250m未満、「中山間・山間部」は標高250m以上

▼審査方法

- ①1次 栽培履歴の書類審査
- ②2次 食味計等を用いた食味成分審査（参加区分ごと上位5検体を選出。）
- ③最終 審査委員による食べくらべによる審査

▼申込方法 申込書に必要事項を記入し、栽培履歴・玄米300gを添え、役場産業振興課まで申し込んでください。

*最終審査に選出されたかたは、後日玄米3kgを審査用に提出してください。

▼締め切り 10月31日（火）

▼主催 置賜農業振興協議会、米づくりやまがた日本一運動置賜推進部会

■問い合わせ 置賜総合支庁農業技術普及課（☎0238-57-3411）西置賜農業技術普及課（☎88-51111内線472）

米坂線全線開通70周年記念事業「米坂線に乗って、米坂線を写そう！」フォトコンテスト

昭和11年8月に米坂線が全線開通し、今年で70周年。米沢駅と坂町駅を結ぶ90・7kmの列車の旅で、ベストショットを表現してください。

- ▼部門（テーマ）
- 1 「車窓から」四季折々の表情を見せる米坂線沿線の自然や田園風景、街並みなど
- 2 「米坂線とひと」車内でのひとの様子や表情、米坂線の列車や駅で働くひとなど
- 3 「米坂線の車両」米坂線を走るさまざまな車両を主人公にしたもの

▼募集規定

- ・3つのテーマに限定し、募集期間内に撮影したもの。
- ・作品サイズは、四ツ切版・ワイド四ツ切版のカラープリント、モノクロプリントに限りません。

・未発表作品に限りません。

▼募集期間 8月1日（火）～平成19年1月31日（水）

▼発表 平成19年2月下旬

▼賞 各部門とも、最優秀賞、優秀賞、入選、佳作

※募集規定の詳細や応募方法

などはお問い合わせください。

■応募先・問い合わせ 米坂線整備促進期成同盟会事務局（☎0254-64-1476）

看護力再開発講習会参加者募集

最近の看護知識や技術を修得して、再就業に対する不安をなくし、職場復帰を容易にするための講習会です。

▼講習期間 10月23日（月）～27日（金）

▼会場 公立置賜総合病院

▼対象 保・助・看・准看いづれかの免許を有し、現在未就業で県内に再就職を希望されるかた

▼定員 10人（先着順）

▼費用 受講料は無料（資料代等として2500円）

▼申込・問い合わせ 山形県看護協会・山形県ナースセンター（☎023-64618878）

お母さん交流会参加者募集

先生のお話を聞き各地から参加した母子家庭のお母さんたちと意見交換しましょう。

- （山市）
- ▼対象 母子世帯120世帯
- ▼費用 お母さん、小学生までのお子さん 無料（入場・遊具利用無料）
- *中学生以上は、個人負担となります。
- ▼申込方法 県母子連に電話でご連絡ください。
- ▼申込期間 9月15日（金）から受付を開始し、定員になり次第締め切ります。
- 申込・問い合わせ 山形県母子寡婦福祉連合会（県母子連）事務局（☎023-633-0962）
- 「いまさら聞けない大人の社会学」やまがた政策塾
- ▼会場 山形県生涯学習センター（山形市）
- ▼内容
- 第1回 9月20日（水） 地方自治のしくみ
- 第2回 10月4日（水） 山形県総合計画
- 第3回 10月18日（水） 地方行政への参画を通して
- 第4回 10月28日（土） 講義と事例
- ・グループワーク①
- 第5回 11月4日（土）
- ・グループワーク②③

○第6回 11月18日(土)

・グループワーク④

・提言の発表

▼対象・定員

○政策塾 20人(全6回)

○公開講座(第1回)3回

各50人

▼受講料

○政策塾 3000円

○公開講座 無料

▼締め切り 9月15日(金)

■申込・問い合わせ 桜桃の会/長瀬(☎090-4316-0613)



品目横断的経営安定対策への19年度産の加入申請受付が始まります

▼申請受付時期

①秋まき麦を作付ける農家

↓平成18年9月1日～11月30日

②秋まき麦を作付けない農家

↓平成19年4月1日～6月30日

また、加入要件緩和の特例基準(物理的特例、生産調整特例、所得特例等)について

●「白鷹山と鷹山公」放送のお知らせ
ぜひご覧ください。▼放送日時 9月19日(火) 午前11時30分

は閲覧ができます。

▼閲覧場所

○山形農政事務所

○農政事務所地域課

○統計・情報センター

○県庁(行政情報センター)

○各総合支庁(本庁舎・分庁舎の1階総合案内窓口)

○各市町村、JAの窓口

■加入申請・特例基準等の問い合わせ先

山形農政事務所

農政推進課(☎023-622-7231)

捕獲した飼い犬の公示、犬・猫の新しい飼い主を探す掲示板について

①保健所が飼い犬を捕獲した場合、町役場では2日間庁舎前の掲示板に公示していただきます。公示満了後1日以内に飼い主が引き取らない場合、保健所では狂犬病予防法に基づいて処分することになります。飼い犬がいなくなつたときは、すぐに保健所または役場に連絡してください。

②犬や猫を飼えなくなって新しい飼い主を探しているかたや新しい飼い主になりたかたの情報交換の場として、犬・猫の飼い主探しの

掲示板を置賜保健所に設けています。ぜひご利用ください。

■問い合わせ 置賜保健所生活衛生課乳肉衛生管理担当

(☎0238-22-3750)

町民税務課 くらし・環境推進係(☎85-6131)

補装具の制度が変わります

障害者自立支援法施行により、10月から補装具の負担等が変わります。

(これまで)世帯の課税状況に応じた負担

←(新制度)原則1割負担

ただし、

①負担軽減措置として負担額の上限額を設定します。

②障害者本人または世帯員のいずれかが一定所得以上の場合には補装具支給の対象となりません。

※詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ 健康福祉課福祉係(☎86-0111)

浅川ふれあい公園がオープンします

今年6月より工事を行って

いた浅川ふれあい公園が完成

し、10月1日オープンします。

敷地面積5万2400㎡で、

軟式野球やサッカーができる

「多目的グラウンド」、芝が植

栽され、遊具で遊んだり、グ

ラウンドゴルフができる「緑

の交流広場」、春の桜の開花時

期には花見ができる「桜ふれ

あい広場」の3つの広場に分

かれていきます。そのほか、駐

車場、トイレ、水飲み場を設

置しています。

▼利用期間 毎年4月1日～11月30日(今年のみ10月1日)

▼利用時間 早朝～午後5時

物の排出事業者または中間処理業者

▼税率 最終処分場へ搬入された産業廃棄物の重量1トンにつき1000円(1kg1円)

▼徴収方法 最終処分業者へ最終処分料金と産業廃棄物税を併せて支払う。

*最終処分業者は後日預かった税金を県に申告納入する。

▼税収の使途 ごみの減量やリサイクルを進める県の事業の財源として使われます。

■問い合わせ 山形県税政課(☎023-630-2069)

山形県循環型社会推進課(☎023-630-2322)

社会労務士無料相談会

年金と職場のトラブルなど、お気軽にご相談ください。

▼相談日 10月1日(日) 午前10時～午後8時

▼電話相談 ☎0120-548-664

▼面談相談会場 食糧会館1階会議室(山形市)

●面談による無料相談会

▼会場 アクティ米沢

▼時間 午前10時～午後5時

■問い合わせ 山形県社会保険労務士会(☎023-631-2959)

平成18年10月1日から「産業廃棄物税」がスタートします

▼納税義務者 山形県内の最終処分場へ搬入する産業廃棄

物

の排出事業者または中間処

理業者

▼税率 最終処分場へ搬入さ

れた産業廃棄物の重量1トン

につき1000円(1kg1円)

▼徴収方法 最終処分業者へ

最終処分料金と産業廃棄物税

を併せて支払う。

*最終処分業者は後日預かつ

た税金を県に申告納入する。

▼税収の使途 ごみの減量や

リサイクルを進める県の事業

の財源として使われます。

戸籍の窓

●8月1日▶8月31日

ご結婚おめでとう

氏名 住所
 (須貝京佑 鮎貝市
 横山明美 長井市
 (大木覚 荒砥乙
 渡部陽子 福島県)

こんにちは赤ちゃん

住所 父母の名 子の名
 畔藤 齋藤 浩二 鮎
 荒砥乙 高山 能寿美 け 斐
 荒砥乙 青木 友由 也季 こう 多

お く や み

住所	氏名	年齢
荒砥甲	衣袋千代	69
山口	石井てい	90
十王	佐藤精四郎	88
鮎貝	佐藤まつ	71
荒砥乙	鈴木秀雄	80
浅立	湯澤八一郎	80
高玉	長谷部健一	37
鮎貝	武田昭三	78
高岡	小関桂三	80
鮎貝	小関重雄	86
荒砥甲	萬年山房	93
浅立	船山 七み	90

現在、夜の9時ころである。9月に入って夜間は随分涼しさが増した。自宅近くの金刀比羅神社からの太鼓の音が、先ほどまで夜の静寂に響いていた。もうじき行われる祭りの準備である。本町では、春から秋にかけて各地で祭りが行われ、伝統的なふるさとの形を示している。置賜地方の市町では、獅子舞の祭りは本町が最も多い。それほどたくさん地域において伝承され、それを引き継いできた人びとの努力があるということである。

ちょうど半月前の8月14日。萩野地区の鎮守・大日堂の夏祭り、獅子舞を見る機会を得た。今年で381年の伝統を持つものである(萩野史話上)。今年、381年目にして新たに獅子頭を製作し、その舞い始めの日でもある。大日堂の境内で、少し薄日となった午後6時半ころか

町長随想 『地域・子ども』の成長』

しらたか春夏秋冬

60

ら2時間半、当地において脈々と伝承されてきた舞とそれを表す人びとの心意気に感動を与えられた時間であった。

それほど広くない境内。門とそれに続く中央部分を空けて、多くの人だかりの輪ができる。最初に、祭り・獅子舞を行う人

びとを呼び出すことで始まる。呼ばれた人びとが、気合いを入れて登場する。獅子舞が始まる。途中で、子獅子の舞が入り、最後に本獅子が奉納される。本獅子・子獅子、いずれも太鼓と笛の音に乗って、初めは静かな舞に始まり、中ほどに勇壮な荒獅子となり、再び静かな舞を経て、

最後に荘厳幽遠な舞で納められる。

萩野の子獅子舞は、30数年の歴史を既に持つという。最初は、萩野小学校の児童が伝統ある郷土芸能を身につけようと、村人の指導を受けて練習を始めたことである。現在、萩野地区の小

学3年生から中学2年生までのほとんどすべての児童・生徒が参加している。男子は「舞」と「太鼓」、女子は「笛」。祭祀に備えるの稽古は、鷹山小学校体育館を主として、7月から毎週月・水・金曜日の午後7時から8時半まで、地域の指導者のもとで行われる。伝統として引き継

がれてきた獅子舞と同じ形、そして同じ動きでの稽古である。

本町では萩野地区と同様、鮎貝八幡宮子獅子舞、荒砥地区子獅子舞が伝承されているが、子どもたちが獅子舞の稽古や祭りへの参加を通して得る「成長の価値」は大きいと思う。地域伝統を実践できる喜びと誇り、地域社会活動への参加、地域への愛着、協同心の醸成、困難なこ

とに対する挑戦心。そしてこれらは、地域とそこに住む人びとと学校、子どもたちとの連帯感と情熱があつてこそその結果であることは言うまでもない。

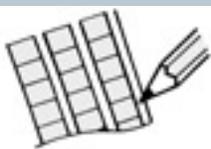
地域とのかかわりの中で子どもは大きく成長していく。先日のある新聞に「文部科学・厚生労働両省が、来年度から全小学校で放課後も児童を預かり、学校で過ごす環境を整えることを決めた。」との記事が発表された。子どもが安心して過ごせる居場

広報しらたかは再生紙を使用しています。

所づくりと少子対策がねらいであり、地域の子どもは地域で育むことを基本とし、地域社会が一体となって子どもを見守り、交流活動も図る。

少子化の時代、地域資源、地域の人材と未来を担う子どもたちの教育・人づくりの密接な連携推進は、ますます重要になってきている。

稿本光記



SELF JUDGE

編集後記

▼稲穂が頭を垂れ、各地でも煮会の便りも聞かれるようになりました。もう秋ですね。厳しい長雨の時期を乗り越え、実りを迎えた作物はいつもの年より一段と輝いているようです。

▼先日、今年上半年の出生数が6年ぶりに前年を上回ったという統計が発表されました。原因はいくつかあるようですが、景気の回復が背景にあるといわれています。若い人たちが安心して子どもを産み、育てやすい環境を確保するためにも、早く経済が持ち直し、社会が明るくなってほしいものです。(うめつ)